

平成27年2月2日スタート

証明書 コンビニ 交付が始まります

証明書の取得がもっと便利に・手軽に

住民基本台帳カード(住基カード)を使用して、全国のコンビニエンスストアに設置してある多機能端末機(マルチコピー機)から、「住民票の写し」「印鑑登録証明書」などの証明書が取得できるようになります。休日や夜間、通勤途中や買いものついでに利用できるなど便利になります。



これからは、いつでも、どこでも、住基カードで!

利用できる人

湖南省に住民登録をしている人でコンビニ交付利用登録をした住基カードを持っている人(15歳未満の人、成年被後見人は利用できません)
※コンビニ交付利用登録は12月から開始します

利用できる場所・時間

場所 全国のセブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルKサンクス
時間 午前6時30分～午後11時
※ 12月29日～1月3日は除く。

市役所の窓口よりも100円お得!

コンビニで取得できる証明書と手数料

種類	手数料	取得できる人
住民票の写し	1通200円	本人または本人と同一世帯人
住民票記載事項証明書	1通200円	
戸籍事項証明書(謄本・抄本)	1通350円	湖南省に住所および本籍がある人で、本人または本人と同一戸籍にある人
戸籍の附票の写し	1通200円	
印鑑登録証明書	1通200円	湖南省で印鑑登録をしている人
所得証明書(児童手当用含)・(非)課税証明書	1通200円	申告などができている人(本人の現年度分のみ)

※条例で手数料が免除される場合でも、コンビニ交付では有料になります

安全対策は万全

○本人の認証は、住基カードのICチップと暗証番号で行います。
 ○申請から受領までの全ての手続きをコンビニの端末で行うので、他の人に見られずに証明書を取得できます。
 ○証明書などの取得後、端末の画面や音声、アラームで住基カードや証明書の取り忘れを防止します。
 ○専用回線を使っているので、第三者が侵入することはできません。
 ○証明書の表面、裏面には高度な偽造改ざん対策がされています。



住基カードとは

居住する市区町村で交付が受けられる、セキュリティに優れたICカードです。電子申告などがインターネットででき、利便性の向上、効率化に役立ちます。

写真付きカードは本人確認書類になります

運転免許証と同様に、「公的身分証明書」として利用できます。

住基カードを作るには

申請に必要なもの

○運転免許証、パスポートなど顔写真付き公的証明1点と健康保険証、年金手帳など1点の計2点
 ※顔写真付き証明を持っていない場合は、郵送による照会を行い、回答書を持って再度市役所に来る必要があります。事情により本人が申請ができない場合は、代理人(委任状が必要)か郵便による申請ができます。

ただし、コンビニ交付利用登録(12月1日以降)をあわせてする場合は、交付には本人がお越しください。



市民課(東庁舎)
 ☎71-2323
 ☎72-2460

12月1日(月)

住民基本台帳カード普及キャンペーン

住基カードの作成手数料(500円)が実質無料に

期間中に住基カードを作成すると、湖南省商工会発行の「こなん商品券(500円分)」をプレゼント。
○「こなん」入り住基カードを交付します



12月から、一部休日を開庁し、住基カードに関する手続きを行います。
 ※住民票などの交付は行いません。

休日開庁日時

12月6日(土)・14日(日)・20日(土)・
 1月17日(土)・25日(日)・
 2月7日(土)・22日(日)
 午前8時30分～正午

平成27年4月から

出張所機能を見直し、窓口サービスが変わります

湖南省行政改革大綱に基づき、事務事業の見直しと公共施設の統廃合を図るため、各まちづくりセンターに指定管理者制度を導入し職員の効率の配置と、出張所機能の再編を進めます。

○場所が変わります

各種証明の発行
 ↓市民課(東庁舎)、市民課分室(西庁舎)、コンビニエンスストア(一部証明除く)
 ※各出張所では、発行できなくなります。

出張所機能の再編

今回の出張所機能の再編は、効率的な行政を進め、市民サービスの向上を図ります。
 ・コンビニ交付を導入し証明書発行サービスの向上を図ります(住基カードが必要です)。
 ・多様化するニーズに対応できるように出張所の正規職員を東・西庁舎へ再配置します。

○今までと変わらないもの

コミュニティバス「めぐるくん」回数券販売、し尿くみ取り券の販売
 生活環境課
 ☎71-2325

再編後の業務

両庁舎に業務を集約し、サービス低下を招かないようにするため、可能なものについては指定管理者に委託します。

市民課(東庁舎)
 ☎71-2340
 ☎72-3390